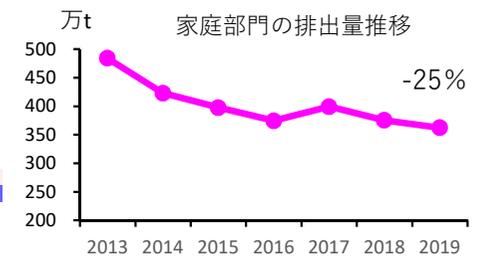


雪国型ZEHに関する取組について

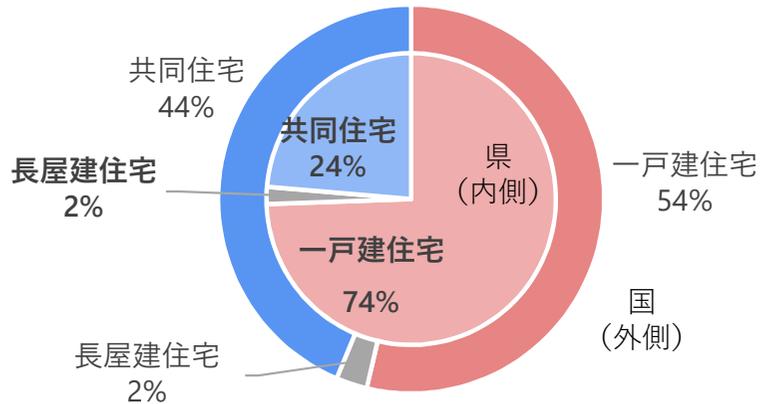


新潟県 環境局 環境政策課

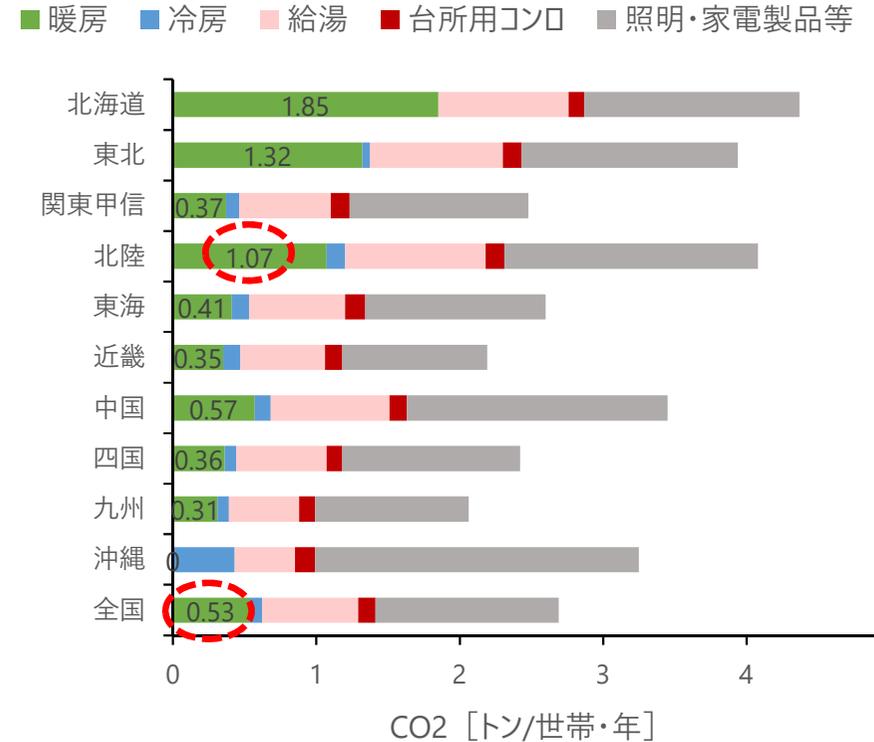
家庭部門のCO₂排出構造



【一戸建住宅の割合 (2018年度)】



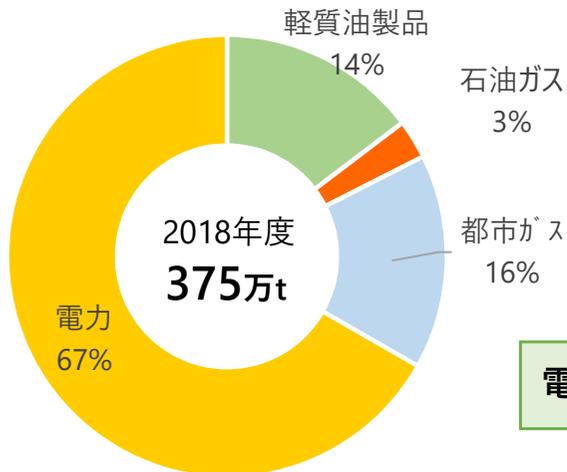
【家庭の用途別排出量 (2019年度)】



戸建住宅の割合 県内：74% (2018年度、全国第7位)
全国：約54%

⇒一戸建て住宅における取組が重要

【家庭のエネルギー種別排出量(2018年度)】



電力使用の割合 約67%

暖房由来の排出量 全国平均の約2倍

※世帯数 (家庭部門) : 899,704(2018.12)707,779(1990)
国政調査ならびに新潟県推計人口

⇒住宅の断熱・
気密性能の向上が重要

雪国型ZEHのエネルギー推奨性能

【背景】

- 本県では、一戸建住宅の割合が74%を占めており（全国平均54%）、一戸建て住宅における取組が重要
- また、本県の世帯当たりのCO₂排出量のうち、暖房由来の排出量は全国平均の2倍であり、住宅の断熱・気密性能の向上が重要



新潟県家庭の省エネ推進協議会（関係業界・団体・行政等）で審議

雪国型ZEHのエネルギー推奨性能（令和4年3月制定）

- ・断熱性能はHEAT20の基準のG1以上とする。
- ・気密性能基準はHEAT20で推奨されているC値1.0以下とする。
- ・太陽光発電設備について、設置可能な場合は原則導入する。

項目	国ZEH基準	雪国型ZEH エネルギー推奨性能		
断熱性能 (外皮性能UA値)	0.6以下	HEAT20 G1以上	基本	G1 : ≤ 0.46 (地域区分4) ≤ 0.48 (地域区分5)
			推奨	G2 : ≤ 0.34 G3 : ≤ 0.23
気密性能 (C値)	—	1.0以下		
創エネルギー	原則導入	太陽光発電設備を設置可能な場合は原則導入 (PPA方式による設置も可能)		

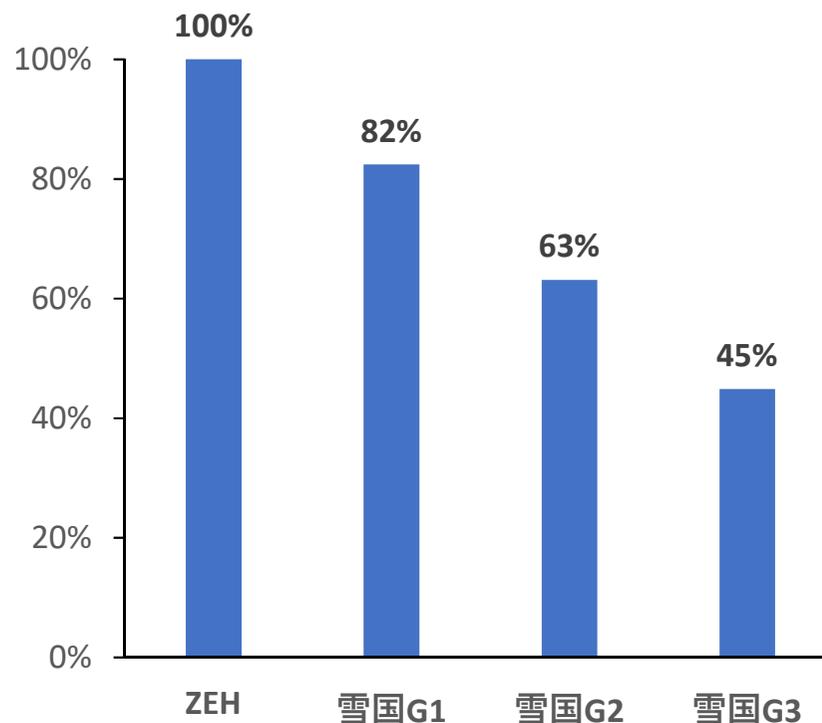


※HEAT20：一般社団法人 20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会

断熱性能の向上により冷暖房費の削減が見込まれる

- 雪国型ZEHは、ZEHを上回る冷暖房費の削減効果が見込まれる。
- G 1 でもZEHと比べ約 2 割の冷暖房費削減が見込まれる。

年間冷暖房費の削減効果



※気密性能確保のための工事費等の試算は含まれていません。

また、以下の条件により新潟県が試算したものであり、実際の状況により異なります。

〔住宅モデル〕

・5地域（新潟市）、木造2階建て延べ面積120㎡の一般的な住宅

〔断熱工事費算出条件〕

断熱工事費は、断熱材等の材料費とその工賃（令和4年1月）

〔冷暖房費算出条件〕

・新潟市120㎡の木造2階建て住宅、暖房設定室温24℃、冷房設定温度27℃、湿度60%、24時間冷暖房（ルームエアコン）、拡張アメダス気象データ2010年版の新潟市における標準年気象データ使用、R4.1月時点の電気料単価（30円/kWh）で算出

G1性能への断熱工事費増加分は比較的短期間での工事費用回収が可能

- 断熱工事費についてZEHとG1性能を比較すると、工事費用の回収年数に大きな差は生じず、比較的短期間での工事費用回収が可能である。

省エネグレード 各部位等		省エネ基準	ZEH	G1	G2	G3
		床断熱	基礎断熱	基礎断熱	基礎断熱+壁付加断熱	基礎断熱+壁付加断熱
UA値(5地域の基準値)		0.87	0.6	0.48	0.34	0.23
断熱工事費(概算)		¥1,140,000	¥1,390,000	¥1,600,000	¥2,960,000	¥4,500,000
断熱工事費差額 (省エネ基準との差額)		-	¥250,000	¥460,000	¥1,820,000	¥3,360,000
断熱工事費差額 (ZEHとの差額)		-	-	¥212,000	¥1,570,000	¥3,120,000
年間冷暖房費 (概算)	24時間 冷暖房※	¥231,000	¥183,000	¥151,000	¥115,000	¥82,000
工事費回収年数 (省エネ基準との比較)		-	5.2年	5.8年	15.7年	22.6年
工事費回収年数 (ZEHとの比較)		-	-	6.6年	23.3年	30.1年

出典：以下の条件により新潟県算定

※ 条件：新潟市、120㎡の木造2階建て住宅、暖房設定室温 24℃、冷房設定室温 27度 湿度60% 拡張アメダス気象データ2010年版の新潟市における標準年気象データを使用、R4.1月時点の電気料金単価(30円/kWh)で算出。比較する住宅の気密性能を一定と仮定。

※ 断熱工事費は断熱材等の材料費とその工賃(令和4年1月)

※ 気密性能確保のための工事費等の試算は含まれていません。

※ 上記条件による試算であり、実際の状況により異なります。

補助金

- **雪国型ZEH等導入促進補助金（建築主向け）**
対象：雪国型ZEH,PV,蓄電池,地中熱
- **雪国型ZEH宣伝支援事業補助金（工務店向け）**
対象：チラシ作成等
- **雪国型ZEHモニター実証事業補助金（工務店向け）**
対象：蓄電池,HEMS,気密試験,見学会等

普及啓発

- **省エネ計算講習会（工務店向け）**
中小工務店向けに、省エネ計算を学ぶ講習会を開催。
- **住宅情報誌への掲載（建築主向け）**
雪国型ZEHの補助金、メリット紹介
- **金融機関や市町村との連携**
ゆきぐに信用組合、住宅金融支援機構、上越市、糸魚川市
- **その他情報発信**
県脱炭素ポータルサイト、チラシ配布等

新潟県版雪国型ZEH等導入促進補助金

本県の気候に合わせた、通常のZEH基準よりも断熱性能の高い新潟県版雪国型ZEHの普及を推進するため、雪国型ZEHや屋根置き太陽光発電等の導入を支援

（R5 予定件数）

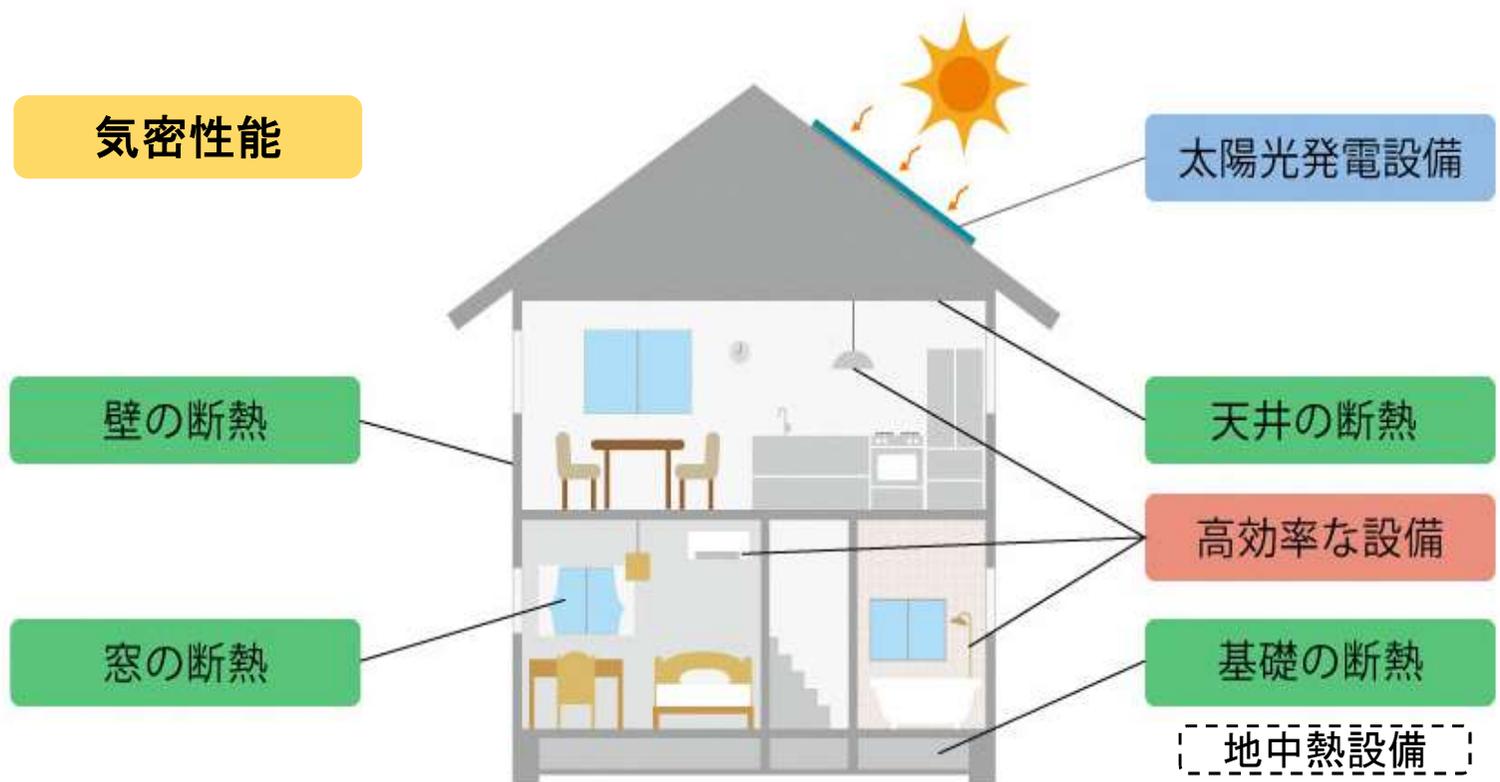
補助率
補助上限

雪国ZEH : 65 万円（定額）
 太陽光発電 : 7 万円/kW（定額）、上限 31.5万円（4.5kWh相当）
 蓄電池 : 3分の1、上限 25万円（5 kWh相当）
 地中熱設備 : 3分の2、上限100万円

100件
 95件
 95件
 5件

【雪国型ZEHのポイント】

ZEH：一次消費エネルギー20%以上削減



新潟県版雪国型ZEH宣伝事業補助金



〈募集受付期間〉

令和5年6月23日～令和6年1月31日

〈補助対象・補助率・補助上限額〉

補助対象	補助率	補助上限額
雪国型ZEHの宣伝に係るかかり増し経費	対象経費の2分の1以内	100千円※

※複数回の申請可

〈補助対象例〉

- ・雪国型ZEHの販売等に関するチラシやリーフレット、ノベルティなどの販促物
- ・ホームページや動画などの広報ツールの制作
- ・情報誌やwebページへの広告掲載
- ・直接的な宣伝の実施に係る雪国型ZEH該当の有無を確認するための気密性能試験など

〈交付決定について〉

R5年度 合計 20件申請受付



新潟県版雪国型ZEHモニター実証事業補助金



〈募集受付期間〉

第1次～第8次募集：令和5年4月19日～12月28日

〈補助率・補助上限額〉

区分	補助率	補助上限額
モデルハウス	対象経費の4分の3以内	1,500千円
モニターハウス	対象経費の4分の3以内	1,500千円 ※

※ 県産材使用費用（工事費を除く）は、1㎡あたり4,800円として積算

〈補助対象〉

区分	補助対象経費
モデルハウス （新築・改修）	蓄電池・HEMSの購入及び設置に要する費用、 気密性測定費、展示用広報費
モニターハウス （新築）	蓄電池・HEMSの購入及び設置に要する費用、 気密性測定費、県産材使用費用（工事費を除く）、 見学会等開催費

R4～R5年度
合計 15件交付決定

新潟県版雪国型ZEHモニター実証事業補助金活用事例

◆ モニターハウス



千癒の家 わいけい住宅（新潟市）
『ZEH』 Ua値：0.29（G2） C値：0.3



まごころ本舗（新潟市）
『ZEH』 Ua値：0.48（G1） C値：0.8

◆ モデルハウス



ノモトホームズ（新潟市）
Nearly ZEH Ua値：0.36（G1） C値：0.2



富川建設（見附市）
『ZEH』 Ua値：0.44（G1） C値：0.2



標準計算ルートによる省エネ計算講習会

〈内容〉

- ・省エネルギーの標準計算についてエクセルを利用して実際に木造住宅のUA値、 η 値を導き出す計算演習
- ・省エネ住宅のメリットや住宅に係る省エネ対策等の動向についての紹介

〈開催日程〉

日付・曜日	区分	会場名・住所	
7月18日（火）	南魚沼会場	ふれ愛支援センター	南魚沼市坂戸399-1
7月20日（木）	柏崎会場	ワークプラザ柏崎	柏崎市田塚3-11-50
7月21日（金）	佐渡会場	両津地区公民館	佐渡市両津湊198
7月24日（月）	村上市会場	村上市民ふれあいセンター	村上市岩船3270

※各会場ともに、研修の時間は 13時00分~17時00分（受付開始：12時30分）

3月に新潟市・長岡市・上越市・三条市での開催も予定



新潟県版雪国型ZEH普及促進に向けた支援（連携事業）

住宅金融支援機構

ゆきぐに信用組合（旧塩沢信用組合）

戸建て・新潟県版 2023年5月現在
参考

新潟県版雪国型ZEHならば

【フラット35】の借入金利から

最大の金利引下げ幅

当初10年間 年0.5%引下げ

【試算】 [フラット35]の借入金利から

当初10年間 11年目以降

引通下金利 年▲0.5%

毎月の返済額 約8.9万円 約9.5万円

総返済額 約3,897万円 【フラット35】との総返済額の差 約▲149万円

【試算前提】
借入金額 3,000万円 借入期間 35年 試算金利 年1.8%
元利均等返済 ボーナス返済なし

【金利引下げなしの場合】
毎月の返済額（35年間）約9.7万円 総返済額 約4,046万円

新潟県版雪国型ZEHは【フラット35】S(ZEH)と【フラット35】地域連携型を組み合わせご利用いただけます。

■補助上限

対象設備等	補助上限
雪国型ZEH	65万円（定額）
太陽光発電設備	31.5万円（4.5kW相当分）
上乗せ 蓄電池	25万円（5kWh相当分）
地中熱設備	100万円

■新潟県版雪国型ZEHとは

新潟県の多雪寒冷な気候に合わせた、高断熱で気密性の確保されたZEHを「雪国型ZEH」として推奨しています。冷暖房などのエネルギー使用量が削減されるため、地球にも家計にもやさしい住宅です。

雪国型ZEH専用サイト



補助要件など補助金に関する詳細はこちら↑

■【フラット35】地域連携型とは

地方公共団体 連携 住宅金融支援機構

補助金の交付などマイホーム取得者に対する財政的支援

地方公共団体と住宅金融支援機構が連携し、住宅取得に対する地方公共団体による財政的支援とあわせて、【フラット35】の借入金利を一定期間引き下げられる制度です。

新潟版雪国型ZEHは【フラット35】地域連携型の対象です。

詳しい内容は [こちら](#)→



住宅金融支援機構 お客さまコールセンター

0120-0860-35 通話無料

土日も営業しています（祝日、年末年始を除く）。
営業時間 9:00～17:00

住まいのしあわせを、ともにつくる。
住宅金融支援機構 www.flat35.com

セッチ

新潟県版雪国型ZEH

子育て世帯応援普及促進事業

「ゆきぐに」の住まいが変わる、快適でエコな暮らしの実現

行政

地元提携優良建築業者




塩沢信用組合



高気密
高断熱
太陽光発電

NEW

家庭円満51

18歳～39歳限定

借入限度

5,100万円

(融資)

借入期間

51年

(融資)

借入金利

年2.2%

(定期借入金)

さらに金利優遇！ 借入期間中にお子様が発生したら引き下げます！

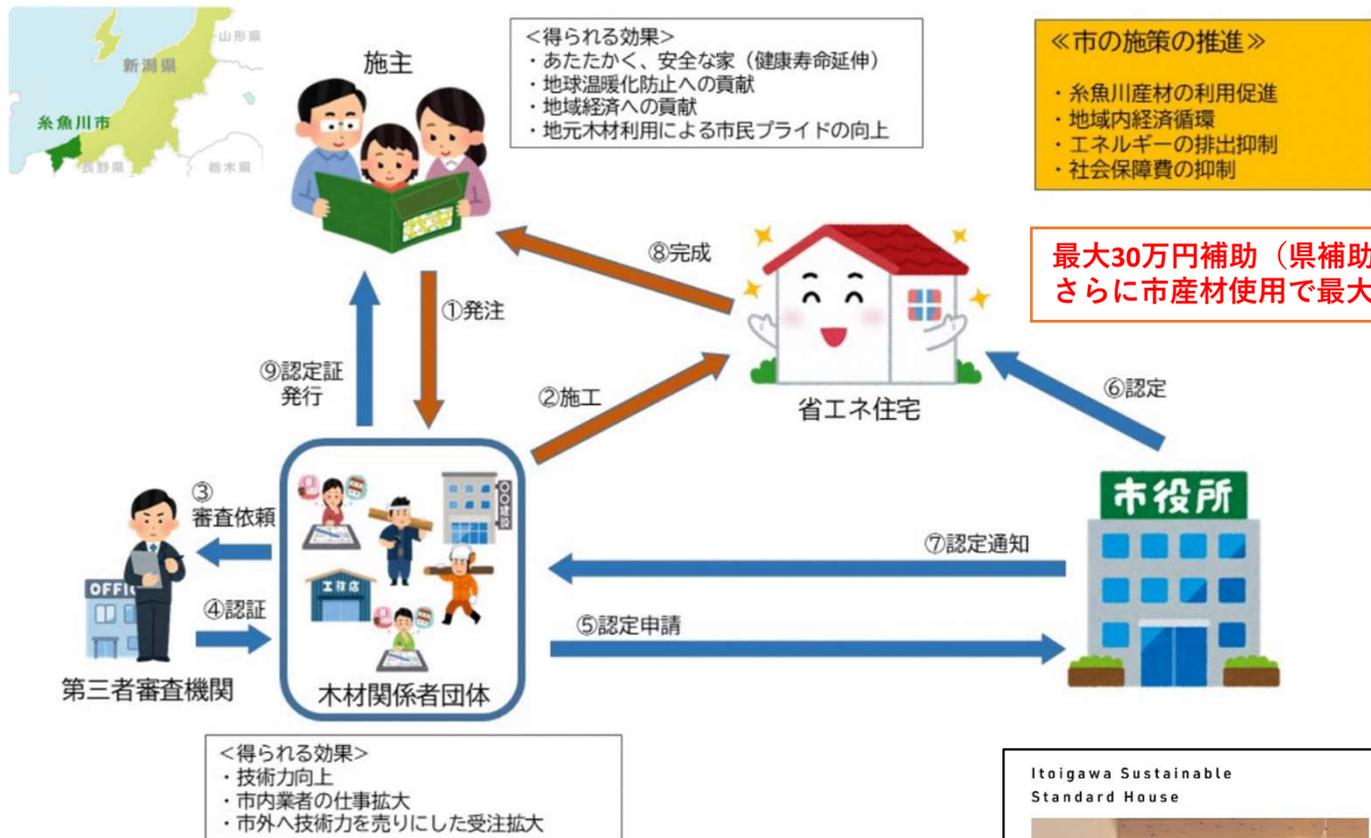
- 雪国ZEH施工で最大▲0.3%
- 18歳未満のお子様1人につき▲0.05% (最大▲0.3%)

返済方法は、お子様の高校・大学進学など変化するライフプランに合わせて

無料で 10回まで 見直せます！

新潟県版雪国型ZEH普及促進に向けた支援（市町村との連携）

糸魚川市省エネ住宅認定制度



ISSHは地材地建と高性能を兼ね備えた糸魚川の住宅のスタンダードになることを目標した認定住宅制度です。



糸魚川住宅認定基準（ISSH）



これからの家づくりのスタンダードを糸魚川から。雪国糸魚川の暮らしにフォーカスした住宅認定基準がISSH（イッシュ）です。糸魚川産の木材を利用することで地材地建の促進。高断熱・高気密の性能別によるラベルの発行。心地よさと愛着をもてる家づくりを推進するのがISSHです。

認定基準

先導基準	★★★★	Ua値：0.23 w/m ² K以下 断熱グレード：HEAT20 G3グレード相当
推奨基準	★★★	Ua値：0.34 w/m ² K以下 断熱グレード：HEAT20 G2グレード相当
標準基準	★	Ua値：0.48 w/m ² K以下 断熱グレード：HEAT20 G1グレード相当



- ・糸魚川産の木材を使用すること（施工面積1㎡あたり0.03㎡以上使用）
- ・許容応力計算等による構造計算の実施
- ・隙間相当面積（C値）1.0cm²/㎡



新潟県版雪国型ZEH普及促進に向けた支援（市町村との連携）



ゼロカーボンシティの表明

私たちのまち上越市は、豊かな水と緑に恵まれ、四季折々に美しい自然に抱かれたまちです。

当市では、こうした健全で恵み豊かな環境を次の世代に引き継いでいくため、平成10年には、市を挙げて地球環境都市を宣言し、様々な取組を進めてきました。

しかしながら、この宣言から四半世紀を迎えようとする今日にあって、地球温暖化が要因といわれる自然災害の激甚化・頻発化は世界各国で顕著となっており、当市の日常生活の中でも身近に感じられる問題となってきました。

また、国内や世界各国では、SDGsの動きを始め、環境・経済・社会の持続的発展に向けた関心は大きく高まりを見せており、脱炭素社会への移行が人類共通の課題となっています。

脱炭素社会を実現するためには、経済活動やまちづくり、一人ひとりのライフスタイルまで、あらゆる分野において、新たな社会の仕組みの構築に向けた取組を、市民一人ひとり、様々な分野の事業者、行政のそれぞれが自分事として捉え、英知を結集し、具体的に実行していかななくてはなりません。

次の世代に私たちのまちを、そして希望あふれる世界を引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにしていくことを目指し、その実現に向けて市を挙げて挑むことを表明します。

令和5年3月28日

上越市長 中川 幹太
上越市議会議長 石田 裕一



令和5年8月17日受付開始



上越市脱炭素住宅推進補助金

国県補助金を活用して市内にZEH※等の戸建住宅を建築し、かつ、太陽光発電設備を設置する人に補助金を交付します。補助金の交付を受けるためには事前の登録が必要です。

※ZEH（ゼッチ）とは、ネット・ゼロ・エネルギーハウスの略称であり、高断熱・高気密化、高効率設備によって使うエネルギーを減らしながら、太陽光発電などでエネルギーを創り出し、年間で消費する住宅の正味エネルギー量が概ねゼロになる住宅のこと。

【制度概要】

- 補助対象者（次のいずれも満たす方で個人・法人は問いません。）
 - 本市の区域内で自家消費型の太陽光発電システムを設置する戸建住宅（以下、対象住宅という。）の建築又は取得をする者
 - 令和5年度内に対象住宅について国県補助金（下記(2)）の交付確定を受ける者
 - 市税を滞納していない者
- ※この他にも交付に必要な要件があります。詳しくは市HPをご確認ください。
※受付開始日以前に着工・取得している場合でも対象となる場合がありますので、詳しくは下記担当までお問合せください。

- 対象となる国県補助金
以下のいずれかの国県補助金の交付確定を受けることが補助金交付の要件となります。

NO.	国県補助制度の名称
1	こどもエコすまいる支援事業（国土交通省）
2	令和4年度・令和5年度ZEH支援事業（環境省、R5.4.28募集開始～）
3	令和5年度次世代ZEH+（注文・建売・TPO）実証事業（経済産業省）
4	令和5年度次世代HEMS実証事業（経済産業省）
5	令和5年度新潟県版雪国型ZEH等導入促進補助金（新潟県）



国県補助金の交付確定額の3割補助
（上限30万円/戸）

【制度の詳細・お問合せ】

申請書類や申請方法等の詳細は市HPをご確認ください。

トップページ>組織ですが>環境政策課>補助制度>上越市脱炭素住宅推進補助金

お問合せ先：上越市 環境部 環境政策課 環境政策係

直通：025-520-5689



＜作成中＞ロゴマーク・キャッチフレーズ、紹介動画

雪国型ZEHの特徴やイメージ、メリット等をわかりやすく伝えるため、ロゴマーク及びキャッチフレーズと、紹介動画を作成しています。

作成したロゴマーク及びキャッチフレーズは、建築事業者の皆様からご使用いただき、普及促進を図ります。

ロゴマーク候補



雪国型ZEH



雪国型ZEH



雪国型ZEH



雪国型ZEH

投票対象者

以下の事業主及び従業員 ※お一人様1回のみ

新潟県内に本社、支社、営業所等を有し、住宅の設計や建築、住宅や建材等の販売に携わる事業所

是非、投票してください！



投票フォーム

新潟県脱炭素ポータルサイト（新潟県版雪国型ZEH専用サイト）



新潟県
脱炭素ポータルサイト

にいがたゼロチャレ30

環境クイズ

レルヒさんの取材日記



雪国型ZEH

多雪寒冷な新潟県の気候にあわせた、高断熱なZEHを「新潟県版雪国型ZEH」として推奨しています。夏は涼しく、冬は暖かく、年間を通して健康的に、快適に暮らせる、人にやさしい住宅です。また、エネルギー使用量が削減されるため、地球にも家計にもやさしい住宅です。永く住み続ける住宅だからこそ、「新潟県版雪国型ZEH」で先を見据えた家づくりを考えてみませんか？

※ボタンをクリックするとページ内の該当箇所に移動します

新潟県版
雪国型ZEHとは

一般の方へ

設計・施工者様へ

補助制度
雪国型ZEHを建てる方への
補助制度をご案内します

広報媒体
チラシやリーフレットを
ダウンロードできます



リーフレット・チラシ



(リーフレット)



(チラシ)



(リーフレット)

にいがたゼロチャレ30

2050年カーボンゼロへ!

環境にやさしい身近な行動
にいがたゼロチャレ30

あなたは
いくつ
分かりますか?

				<p>新潟県では、 家庭からの温室効果ガス排出量のうち 電力使用によるものが約67% 運輸による温室効果ガス排出量のうち 自家用車使用によるものが約65% できる取組を考えてみましょう!</p>	

「清聴ありがとうございます」がとびついでいきました

